

令和 5 年度事業計画書 <あじさい園居宅介護支援事業所>

テーマ：福祉・医療・介護の地域共生社会の中で、安全で安心な魅力ある法人サービスを目指す

サブテーマ：複合課題に対しても各専門機関との連携を行い、生活共同体の支援に努める

1. 公平中立なケアマネジメント支援を行う

- ①ICT の活用を取り入れアセスメントからモニタリングまで、一連のケアマネジメントプロセスを具体化し、自立支援計画を実施する。
- ②障害福祉サービス、社会保障制度の活用にて各専門機関と連携して虐待を始め困難事例の解決を図る。また事業所内の連携、情報の共有を行い緊急時の対応に備える。
- ③自然災害、感染対策など BCP 計画に沿った対応や訓練を実施する。地域見守りネットワークや災害時要支援者登録の促しにて、地域資源の活用を関係者と共有する。
- ④事業所内でのルールを作り個人情報の重要性について、定期的に研修を実施し改めて情報を共有する機会を実施する。

2. 福祉保健、医療全般に関わる連携を積極的に進める

- ①入退院時や定期受診時において、医療情報の確実な把握に努める。
- ②在宅情報共有ネットワークに参加することで、主治医や多職種との連携強化を図る。
- ③感染拡大防止の為、入院中の利用者との面談が難しいケースが続いている中で、在宅での意向や留意するポイントを整理し、退院後の生活がスムーズに行えるようにする。

3. 地域における事業所のケアマネジメントの質の向上に努める

Web 等も活用しながら、計画的に研修に参加しインフォーマルサービスなど最新の情報を仕入れ、職員間で周知・共有を図る。引き続き感染予防に努めながら、地域の事例検討会への参加と開催、要請に対して新人ケアマネの実習の受け入れを行っていく。